

令和5年度 小中一貫教育グランドビジョン

七条中エリア 学びのガイドライン

- ① 指名するとき、呼名するとき、姓に「さん」をつける。
- ② 授業の一単位時間を守るとともに、授業の始まりと終わりのけじめを付ける。
- ③ 「めあて」と「まとめ・ふりかえり」が明示され、授業の足あとが分かる板書を心掛ける。

七条中エリア 学びのガイドライン

はなしをきこう。
じかんをまもろう。
よりよきはんだんしよう。

小中一貫教育目標
未来をよりよく生きるために ひとりひとりの可能性を引き出す教育
七条中学校エリア

七条小学校
だれもが、安心・自信・熱意にあふれ、主体的に活動し合える場
～学び合い、高め合い、思い合い、つながり合い～

西大路小学校
「確かな学力」、「豊かな心・人間性」、「健やかな身体(からだ)」
未来にはばたく西大路の子

七条第三小学校
未来を拓く～めざそう！ になりたい自分～
自ら学ぶ子・深く考える子・協力する子

01

4校合同研修会

「義務教育9年間の学びと育ち」という視点をもち、付けたい資質・能力を共有して共通実践できるエリア教職員をめざす。

02

教職員の授業交流

自立・自律の礎となる主体性が発揮される授業づくり(授業改善)を各校がめざす。(脱・教師主導型をメインテーマに据えて)

03

活動交流

部活動体験、育成学級交流等、様々な活動を通して異年齢の好ましい関係づくりを進める。

04

児童会・生徒会会議

中学生のリードの下、「子どもの本気」の原案を考えたり、取組を効果的・主体的にすすめるためのアピールを話し合ったりする。

05

アンケートの分析

4校が共に、いじめのない学校づくり、他人にやさしい教育活動をすすめるため、経年での意識や社会性の変容を探る。



企画運営：
教務主任会

担当管理職：
西大路小学校



企画運営：
研究主任会

担当管理職：
七条第三小学校



企画運営：
各担当校

実践化・行動化
可視化

担当管理職：
七条中学校



企画運営：
児童会・生徒会
担当者

担当管理職：
七条中学校



企画運営：
生徒指導主任会

担当管理職：
七条小学校

令和5年度

夏季主任研修会

エリア共通の目標をもとに、各担当における目標や活動、今後の方針について協議する。

あいさつ運動

エリア共通の行動目標として、児童・生徒が自覚的に実践し、人間関係づくりや社会参画に生かせるようにする。

七条中エリア 子どもの本気

・私たちは、自らみんなに挨拶し、気持ちのいい行動をします。

・私たちは、思いやりのある行動をし、相手を大切にします。

・私たちは、どんな困難も受け入れて、その困難を乗り越えます。

七条中エリア 大人の本気

・大人が進んであいさつを交わし、人とのつながりを大切にします。

・大人がルールやマナーを守り、正しい行動をとります。

・大人が目の前の子どもたちを徹底的に大切にします。

教頭会

教務主任会

校長会

学校運営協議会

PTA

地域生徒指導連絡協議会

京都市教育委員会

各種関係機関